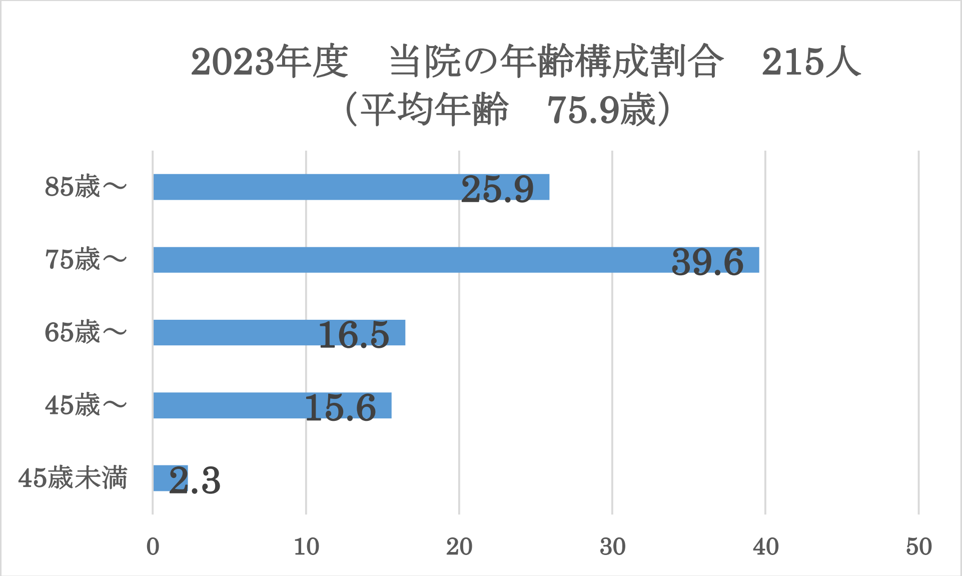
データでみる当院の実績（全国平均と当院の実績の比較）

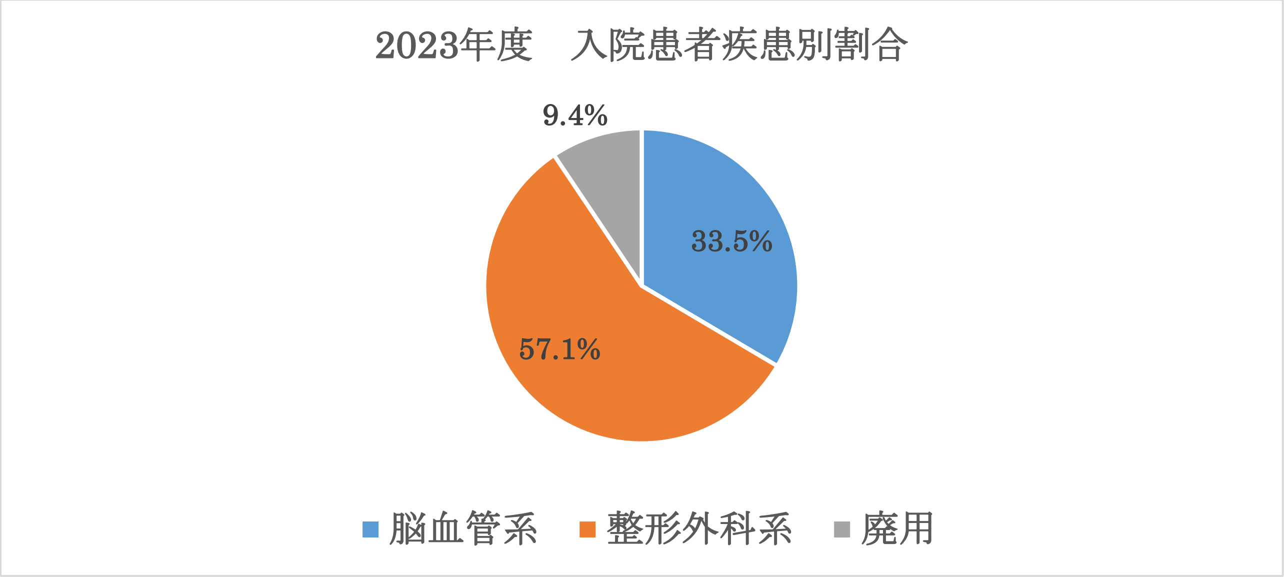
＊全国平均については回復期リハビリテーション病棟協会の 2023 年度調査報告書参照

1．入院患者の年齢構成割合について



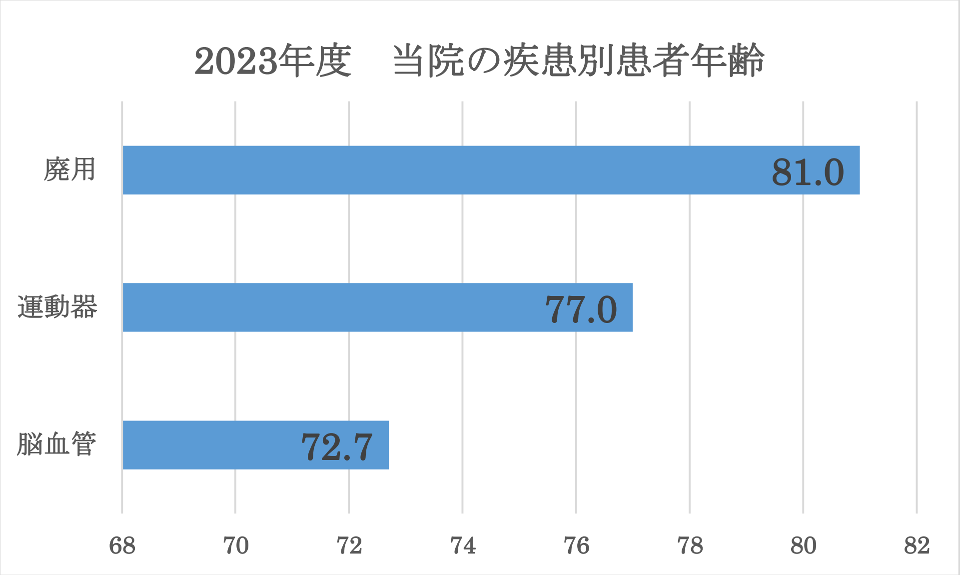
全国平均では､｢45 歳未満｣が 2.3%､｢45 歳以上｣が 11.9%､｢65 歳以上｣が 19.3%､｢75 歳以上｣が 34.1%､｢85 歳以上｣が 32.5%となっており、平均年齢は 77.3 歳でした。
全国平均と比較すると、当院には平均年齢が約 1 歳程度若い方が入院されていました。

２．入院患者の疾患別割合について



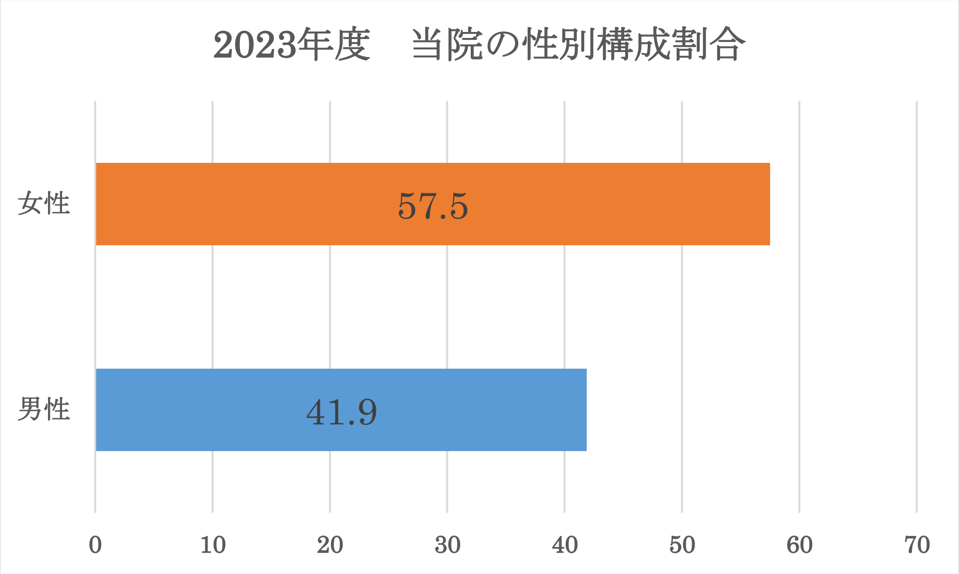
全国平均では脳血管系が 42.6%、整形外科系が 46.7%、廃用が 8.5%、心疾患が 0.2%であり、当院は整形外科系の患者が多い傾向にありました。

3. 入院患者の疾患別患者年齢について



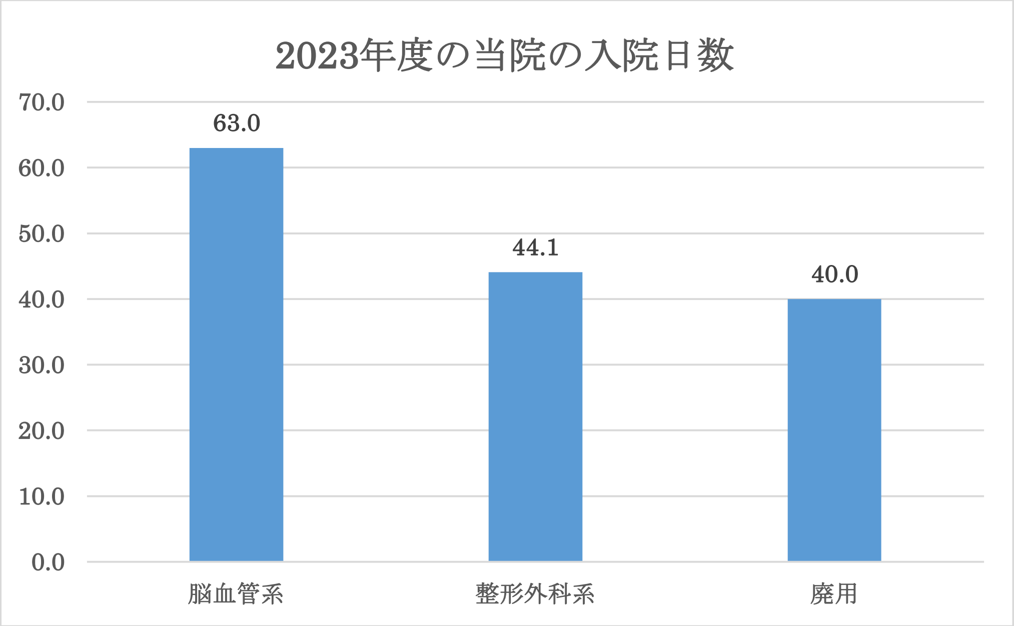
全国平均では、「整形外科系」80.4 歳、「廃用症候群」81.0 歳、「脳血管系」73.7 歳であり、比較すると、当院の入院患者様の方が疾患別においてもそれぞれで１～２歳若い結果となりました。

3. 入院患者の性別構成割合について



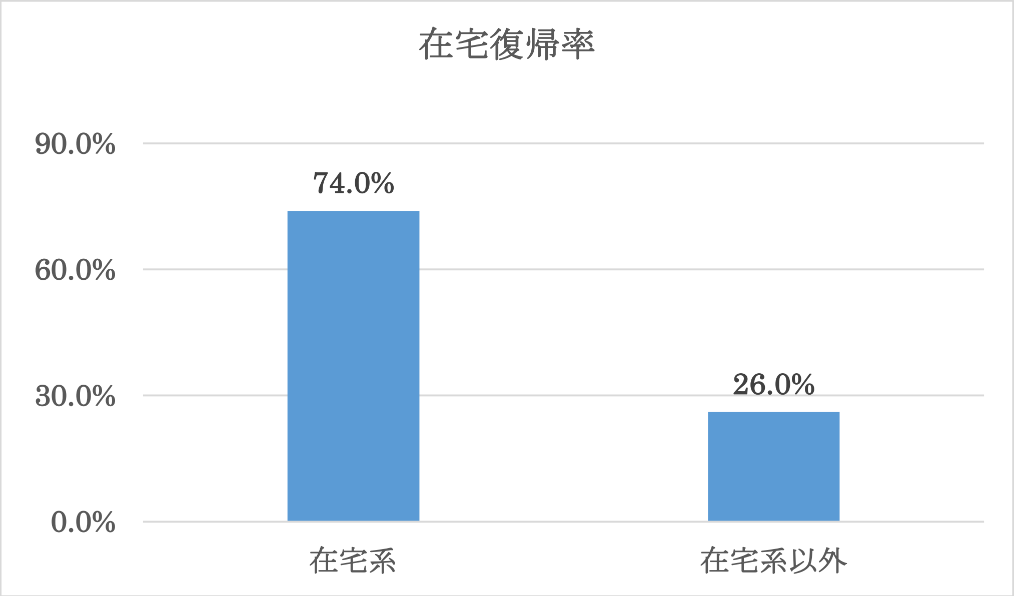
全国平均では、男性が 42.5%、女性が 57.5%であり、比較すると男女比はほぼ同等でありました。

4. 入院患者の入院日数について



全国平均では、平均入院日数は 66.2 日で、入院日数を疾患別でみると、「脳血管系」81.6 日、「整形外科系」と「廃用症候群」は 55 日前後となっています。当院と比較すると、当院の方が入院期間が短く、脳血管系で 20 日程度、整形外科系で 10 日程度、入院日数が短い結果となりました。

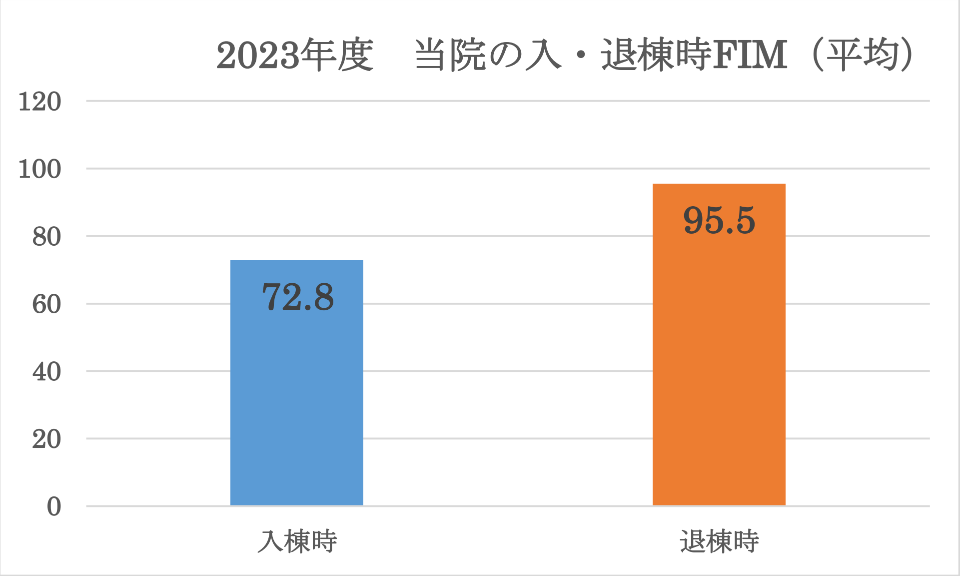
5. 在宅復帰率について



全国平均では、在宅復帰率は 77.9%であり、在宅系以外への退院は 22.1%でした。当院と比較すると、在宅復帰率は当院の方が僅かに低い結果となりました。

6. FIM

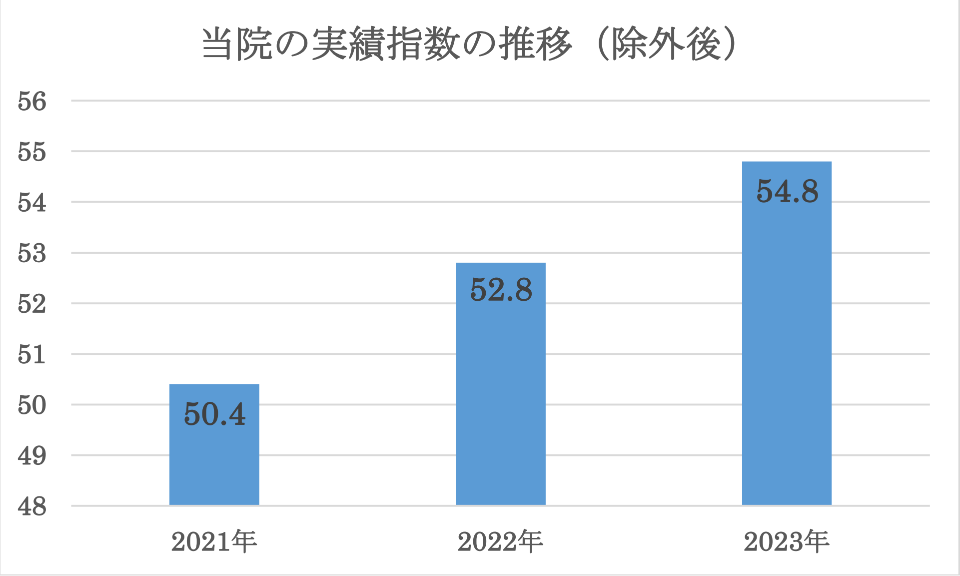
＊FIM とは日常生活動作が自力でどの程度可能かを評価するものとなり、18 点～126 点で　点数が高ければ高いほど、日常生活が自力で可能と言えます。



全国平均では、入棟時 FIM は 64.9 点、退棟時 FIM は 89.2 点でした。比較すると当院の方が入棟時 FIM は 8 点程度高く、退棟時 FIM は 6 点程度高い結果となりました。

6. 実績指数

＊実績指数とは、回復期リハビリテーション病棟でのアウトカム評価の 1 つで、日常生活動作の改善率を入院日数で割ったものとなります。つまり、短い入院期間で日常生活動作が良く改善した場合、この点数は高くなり、逆に入院期間が長く、日常生活動作があまり改善していない場合は点数が低くなります。



全国平均では実績指数は 47.9 となっており、当院と比較すると当院の方が 6.9 点高い結果となりました。

当院では直近の過去３年間、実績指数は上昇傾向となっています。

当院ではこれからも入院リハビリ治療の質向上に邁進するとともに、在宅サービスを充実させて参ります。今後も地域の皆様がいつまでも住み慣れた地域で、安全で安心して在宅生活を送っていただけるように支援させていただければと思っております。ご支援、ご協力の程、宜しくお願い致します。